

令和元年度市町村税の徴収実績について

1 本州市町村税の徴収実績

令和元年度の徴収実績（国民健康保険税を除く）は、調定済額1,442億2,066万円に対し、収入済額が1,380億4,917万円となっており、61億7,148万円の収入未済額が生じています。

令和元年度の山形縣市町村税合計（国民健康保険税を除く）の徴収率は、95.7%となり、前年度比較で0.1ポイント上昇しています。

(1) 【徴収実績額】

(単位：千円)

		調定済額 (A)	収入済額 (B)	収入未済額 (A-B)
市町村税計 (国保税除く)	合計 (対前年比)	144,220,656 (+0.6%)	138,049,174 (+0.8%)	6,171,482 (△2.7%)
	現年課税分	138,315,163	136,998,641	1,316,522
	滞納繰越分	5,866,619	1,011,660	4,854,959

(注) 軽自動車税環境性能割は、「合計」にのみ計上され、「現年課税分」及び「滞納繰越分」には計上されていない。

(2) 【徴収率】

		令和元年度	平成30年度	増減
市町村税計 (国保税除く)	合計	95.7%	95.6%	+0.1ポイント
	現年課税分	99.0%	99.0%	0.0
	滞納繰越分	17.2%	18.4%	△1.2
個人住民税	合計	96.8%	96.7%	+0.1ポイント
	現年課税分	99.2%	99.2%	+0.0
	滞納繰越分	21.7%	22.9%	△1.2
法人住民税	合計	98.9%	99.1%	△0.2ポイント
	現年課税分	99.8%	99.9%	△0.1
	滞納繰越分	17.5%	18.9%	△1.4
固定資産税	合計	94.1%	93.8%	+0.3ポイント
	現年課税分	98.8%	98.7%	+0.1
	滞納繰越分	15.4%	16.4%	△1.0

(3) 【市町村別の状況】

- 別紙「令和元年度 市町村税の徴収実績」のとおり

2 徴収率向上等に向けた取組み

令和元年度の徴収実績は向上したものの、新型コロナウイルス感染症の影響等により、令和2年度は厳しい納税環境にあります。各市町村では、悪質・常習の滞納に対しては、債権や不動産のほか、動産まで差押え対象を広げ、インターネット公売を活用するなど、積極的な滞納整理に取り組む一方、納税が困難な方からの納税受付や猶予制度の周知に努めるなど、納税者の事情に合わせた対応に努めております。

県では、山形県地方税徴収対策本部等を設置し、滞納整理の知識・技術の向上に向けた研修会の開催、市町村への個別訪問による滞納案件の整理分類や差押え等の具体的手法についての助言等により、市町村の収入確保を支援する取組みを行っています。